

令和6年産水稻の生育状況について（7月1日現在）

1 生育概況及び今後の管理

- 古川農業試験場の「ひとめぼれ」では、草丈は55.3cm(平年比112%)、1㎡当たりの茎数は686本(平年比108%)、葉色はGM値^{※1}が40.8(平年差-0.9)、葉数は9.8枚(平年差+0.3枚)となっており、平年と比較して茎数は多く、葉数はやや多くなっている。
- 間もなく幼穂形成期^{※2}(古川農業試験場「ひとめぼれ」の平年は7月7日)を迎えるため、中干し^{※3}終了後は間断かんがい^{※4}とし、徐々に飽水管理^{※5}へ移行する。
- 低温(平均気温20℃以下または最低気温17℃以下)が予想される場合は深水管理とする。
- 葉いもちに感染しやすい気象条件となるため、早期発見・早期防除に努める。

※1 GM値：葉に含まれている葉緑素量の測定値。栄養状態を把握するもの。

※2 幼穂形成期(ようすいけいせいき)：茎内部で作られる「幼い穂」が1mm以上の長さになった時期。出穂(しゅつすい：穂が出ること)の25日前頃。

※3 中干し：水田から水を抜き、土壌中に酸素を供給すること。根を健全にし、過剰な茎の増加を抑制する効果がある。中干しの程度は、田面に軽く亀裂が入る程度とするのが標準的。

※4 間断かんがい：湛水と落水を繰り返す水管理方法。

※5 飽水管理：足跡に水が溜まる程度に土を湿潤状態に保つ水管理方法。

2 具体的データ

(1) 生育調査結果 (古川農業試験場 ひとめぼれ)

移植日	草丈			茎数			葉色			葉数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
5月10日	55.3	104	112	686	97	108	40.8	-1.0	-0.9	9.8	-0.1	0.3

【参考】

県内品種別 (古川農業試験場及び各農業改良普及センター調べ)

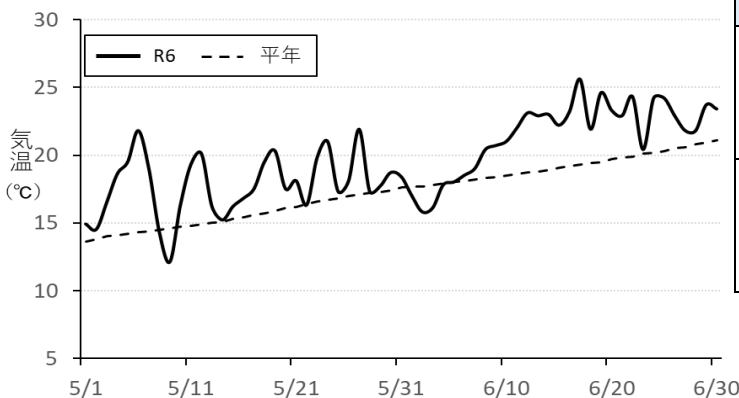
品種名	草丈			茎数			葉色		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)
ひとめぼれ	54.9	102	107	518	100	98	41.3	-0.1	-1.6
ササニシキ	52.4	108	108	563	100	92	40.7	1.2	0.1
つや姫	55.7	105	117	467	87	95	40.8	-3.0	-3.9

移植時期別 (ひとめぼれ、古川農業試験場及び各農業改良普及センター調べ)

移植時期	草丈			茎数			葉色		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)
5/1~9	60.8	111	114	600	109	104	40.8	-1.3	-2.7
5/10~19	52.5	96	105	475	93	94	41.7	0.8	-0.7
5/20~31	48.7	103	101	541	94	104	42.3	0.3	-1.3

(2) 平均気温の推移及び旬別の気象データ (仙台アメダス)

平均気温の推移 (仙台アメダス)



時期	平均気温(℃)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
	本年	平年差	本年	平年比	本年	平年比
5月	17.8	2.2	82.0	74%	235.6	123%
月上旬	16.8	2.5	1.5	5%	75.2	121%
月中旬	17.9	2.7	46.0	121%	70.8	118%
月下旬	18.6	1.6	34.5	79%	89.6	129%
6月	21.5	2.3	93	65%	198.7	138%
月上旬	18.4	0.3	58.0	173%	52.8	88%
月中旬	23.2	4.1	9.0	18%	97.5	222%
月下旬	23.0	2.7	26.0	43%	48.4	122%

※次回は7月10日現在の調査結果を7月11日に発表予定です。